

【高等学校用】

令和6年度学校評価 結果

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

学校名 佐賀県立鹿島高等学校

1 前年度 評価結果の概要
【学力の向上】については、概ね指標を達成することができた。次年度も引き続き、わかりやすく、学習意欲が向上するような授業の実施を通して学力の向上を目指したい。
【心の教育】については、「豊かな教育活動の実践」について計画した取り組みは予定通り実施したにもかかわらず、「人間的成長」「自己有用感」についての指標達成に至らなかった。
【健康・体づくり】については、今年度指標に達しなかった自転車通学生のヘルメット着用について、アンケートでは「校則等で義務化すればよい」という意見が多数であったが、卒業後の安全・命を守る行動につなげるため、引き続き「主体的な着用」にこだわって着用率の向上につながる取り組みを推進していきたい。

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標
SAGAスクール・ミッション
O旧制鹿島中学校以来の伝統と新しい取組を融合させ、探求(探究)活動や普通科改革を推進するとともに、地域の力の積極的な活用を通して地域の期待に応え続ける学校を目指す。
O三つの学科(普通科、商業科、食品調理科)の相互作用を通して、社会を支え未来を切り拓く有為な人材を育成する。
学校教育目標
O他者を尊重し、誠実に豊かな心と大きな志をもって逞しく未来を切り拓く力を育てる。

3 スクール・ポリシー
アドミッション・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
グラデュエーション・ポリシー
4 本年度の重点目標
「至誠にして大志を抱き、探求に努めよ。」
1. 授業・進路指導の充実によって、あくなき探求心の下、確かな学力・技能向上を図り、生徒の進路保障を実現する。
2. 教育活動全体を通して誠実に豊かな心を育み、生徒の人間成長を図る。
3. 学校体育・学校保健等の充実によって、健やかな体を育み、生徒の逞しい成長を図る。
4. 不断の業務改善・意識改革によって、教職員のワークライフマネジメントを推進する。
5. コミュニティスクールの充実や普通科改革、商業科・食品調理科の更なる魅力発信によって学校全体の魅力を高め、志願者増を図る。

5 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1) 共通評価項目
評価項目 重点取組 成果指標(数値目標) 具体的取組 達成度(評価) 最終評価 実施結果 評価 学校関係者評価 意見や提言
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目
評価項目 重点取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組 達成度(評価) 最終評価 実施結果 評価 学校関係者評価 意見や提言
★唯一無二の誇り高き学校づくり

6 総合評価・次年度への展望
【学力の向上】については、概ね指標を達成することができた。社会に貢献する志については十分達成できているので、次年度から本格的に始まるコース別の大学入試対応策と難関大学を含む受験に対応する学力をつけることを強化していきたい。
【心の教育】については、「豊かな教育活動の実践」について計画した取り組みは予定通り実施し、「人間的成長」「自己有用感」についての指標をおおむね達成できた。
【健康・体づくり】については、「望ましい食習慣」についての指標はわずかに達しなかったが、生徒の意識づけはできている。また、交通安全については生徒の意識向上は出来てきているが、自転車通学生のヘルメット着用率が低減しているため、引き続き着用率向上につながる取り組みを推進していきたい。